

国際交流・社会貢献の概要

1. 国際交流

< 協定相手校 >

カセサート大学（タイ）

- ・カセサート大学理学部と長浜バイオ大学バイオサイエンス学部との間における学術交流協定（2004. 11. 7）
- ・長浜バイオ大学とカセサート大学との間における学術交流協定（2013. 1. 28）
- ・長浜バイオ大学とカセサート大学との間における学生交換覚書（2013. 1. 28）
- ・長浜バイオ大学バイオサイエンス学部とカセサート大学工学部との間における学生インターンシップ覚書（2013. 1. 28）
- ・インターンシップ生4名派遣（2016. 9）
- ・インターンシップ生1名派遣（2017. 3~12）

東北大学（中国）

- ・長浜バイオ大学と東北大学との学術交流に関する協定（2008. 4. 12）
- ・東北大学中荷生物医学与信息工程学院・長浜バイオ大学 覚書（2008. 6. 13）
- ・長浜バイオ大学と東北大学間の「3+1型」学生交流協定（2011. 8. 29）

東北大学（中国）・滋賀医科大学

- ・東北大学・長浜バイオ大学・滋賀医科大学三大学学術交流協定（2010. 8. 8）
＊この協定は、長浜バイオ大学のバイオテクノロジー・バイオインフォマティクス、東北大学のバイオ医学情報、滋賀医科大学の医学という三大学が特色とする専門分野を融合し、「バイオ医療学」という新しい学術研究と教育に資するために、締結したものである。

2. 大学間連携

< 協定相手校 >

滋賀医科大学大学院医学系研究科

- ・戦略的大学連携支援事業の共同実施に関する協定（2008. 9. 24）
→ 平成20年度文部科学省「戦略的大学間連携支援事業」採択
- ・滋賀医科大学と長浜バイオ大学との教育研究の連携協力に関する協定（2009. 2. 16）
- ・滋賀医科大学大学院医学系研究科と長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科との間における特別研究学生交流協定（2010. 4. 1）
- ・滋賀医科大学と長浜バイオ大学との教育研究協力に関する包括協定（2018. 10. 31）

滋賀医科大学・東北大学（中国）

- ・東北大学・長浜バイオ大学・滋賀医科大学三大学学術交流協定（2010. 8. 8）
＊この協定は、長浜バイオ大学のバイオテクノロジー・バイオインフォマティクス、東北大学のバイオ医学情報、滋賀医科大学の医学という三大学が特色とする専門分野を融合し、「バイオ医療学」という新しい学術研究と教育に資するために、締結したものである。

奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科

- ・長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科と奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科とのバイオサイエンス分野における相互協力に関する包括協定（2010. 9. 1）
- ・長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科と奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科との間における「特別研究学生」の受入れに関する協定（2014. 6. 17）

北海道大学理学部

- ・公開臨海臨湖実習に関する協定（2011）

立命館大学

- ・立命館大学と長浜バイオ大学との教育研究連携に関する覚書（2007. 2. 1）

滋京奈地域産学協働連携協議会（2015. 4. 1）

- ・産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業【テーマA】
「滋京奈地区を中心とした地域社会の発展を担う人材育成」（2012-2014）

滋京奈地域インターンシップ推進協議会

- ・産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業【テーマB】
「滋京奈地域における産学連携インターンシップ等による人材育成」（2014-2015）

＊文部科学省の補助事業終了後の後継事業組織として、上記2協議会を発展的に統合し、以下の滋京奈地域人材育成協議会を発足。

- ・滋京奈地域人材育成協議会（2016-2021）

3. 高校大学間連携

< 協定相手校 >

近江兄弟社高等学校

- ・長浜バイオ大学と近江兄弟社高等学校との高大連携事業に関する協定（2010. 12. 14）

岐阜県立岐阜農林高等学校

- ・長浜バイオ大学と岐阜県立岐阜農林高等学校との高大連携事業に関する協定（2011. 3. 30）

滋賀県立虎姫高等学校

- ・滋賀県立虎姫高等学校と長浜バイオ大学の包括連携協力に関する協定（2021. 6. 17）

< 連携講座の実績（リンク） >

<https://www.nagahama-i-bio.ac.jp/withhighschool/result/>

4. 企業との教育研究に関する連携

< 協定・連携企業 >

タカラバイオ株式会社

- ・学校法人関西文理総合学園長浜バイオ大学とタカラバイオ株式会社との教育研究に関する協定（2013. 2. 18）

長浜信用金庫

- ・学校法人関西文理総合学園長浜バイオ大学と長浜信用金庫との産学連携基本約定（2006. 10. 4）

長浜商工会議所

- ・長浜商工会議所・長浜バイオ大学連携事業協定（2010. 2. 1）

大垣共立銀行

- ・産学連携に関する協定（2013. 12. 17）

滋賀発成長産業発掘・育成コンソーシアム（2017. 4. 12）

一般社団法人バイオビジネス創出研究会

- ・長浜バイオ大学と一般社団法人バイオビジネス創出研究会との協力に関する協定（2024. 4. 1）

産学連携人材育成コンソーシアム（2024. 12. 10発足）

パートナー企業（順不同・2025年4月時点）：(株)アールピーエム/大塚産業マテリアル(株)/湖北工業(株)/(株)滋賀銀行/タカラバイオ(株)/日本ソフト開発(株)/(株)日吉/(株)山正/ヤンマーホールディングス(株)/アカデミア発バイオ・ヘルスケアベンチャー協会

5. 産官学連携

本学は、教学目標のひとつとして「地域社会の発展や産業の振興」を掲げており、地域連携・産官学連携推進室では、地元自治体・産業界・NPO法人など、まちの人々との連携を強め、地域連携・産官学

連携推進事業に取り組んでいます。産業界等からの技術・事業相談等の社会的要請に関して、地域連携・産官学連携推進室が窓口となり、本学教員とのマッチングを実施しています。また、本学に隣接する長浜バイオインキュベーションセンターや、BIコンソーシアム、長浜アカデミックサポートチーム、地元金融機関、びわ湖東北部地域連携協議会との連携体制により、本学の教育研究成果を広く地域に告知し、地元企業との産官学連携、共同研究等を推進しています。

＜実施内容＞

研究内容の情報発信

- ・本学教員の研究内容を地域企業へ広く紹介し、社会実装につなげる取り組みを実施
- ・長浜バイオインキュベーションセンターや BI コンソーシアム、商工会議所等が実施する企業向け説明会に参加

地域企業・自治体との連携促進

- ・研究推進機構事務室と連携し、企業からの相談案件に適切な教員を紹介するシステムを構築
- ・長浜バイオインキュベーションセンターやびわ湖東北部地域連携協議会等と連携し、産官学連携を推進

ベンチャー育成・支援

- ・長浜バイオインキュベーションセンターに入居するベンチャー企業の支援
- ・アントレプレナーシップ教育、本学発ベンチャー企業への育成・支援活動を実施

6. 地域社会貢献

【生涯教育事業の展開】

●長浜バイオ大学市民土曜講座

2024 年度「長浜バイオ大学市民土曜講座」は滋賀大学・滋賀県立大学・聖泉大学・滋賀文教短期大学・長浜バイオ大学の 5 大学リレー講座「市民教養講座」として 2 回を担当（内 1 回は雪の影響で中止）しました。

回	日 時	テーマ	講 師
1	2024 年 12 月 14 日	あなたの血管年齢、測ってみませんか？	山本 哲志 准教授
2	2025 年 1 月 11 日	コンピュータで行うタンパク質科学（中止）	依田 隆夫 准教授

【理科教育への貢献】

●小学生および保護者対象理科実験講座「夏休み！親子科学教室」

長浜市内の小学生を対象に、8月10日～12日の3日間「夏休み！親子科学教室」を開催しました。児童 79 名・保護者 57 名、合計 136 名の参加があり、親子で理科実験を楽しみながら学ぶ機会を提供しました。

●科学教室などの展開

理科教育委員会の取組の一環として、学生団体 CELL 部が中心となり、「子ども学び座」や科学教室、生き物展示会など、地域で開催されたイベントへ出展し、科学の魅力を広く発信しました。

●理系人材育成支援事業「長浜学びの実験室」による小中学生対象の理科教育の充実

長浜市内の小・中学生を対象に理科教育「長浜学びの実験室」を長浜市教育委員会と連携し、理科の教科書の内容を実際の実験体験を通じて理解してもらうことで、より実践的な科学的な思考や問題解決の方法に触れ、科学の楽しさについて伝えることを目的に実施しました。2024 年度は本学教員が 35 校 78 講座を実施しました。

＜主な単元＞

- ・魚のたんじょう（小学校）
- ・物のとけ方、水溶液の性質とはたらき（小学校）
- ・多様性と進化、動物の体のつくり（中学校）
- ・生物と細胞（中学校）

【地域連携プラットフォーム】

●びわ湖東北部地域における学術文化教育基盤形成を目的とした大学・短期大学・地域連携プラットフォーム事業

2018年9月、SDGsを活用し「豊かに働き、生活できる彦根・長浜地域の創出」を目標として、滋賀大学・滋賀県立大学・滋賀文教短期大学・聖泉大学・長浜バイオ大学・滋賀県・彦根市・彦根商工会議所・長浜市・長浜商工会議所の10機関により「彦根・長浜地域連携協議会（以下、協議会）」が組織されました。同年、協議会は文部科学省2018年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ5）に申請し、採択を受けています。

その後、2020年度には、事業当初から地域内の就職活動や採用支援にご協力いただいていた米原市が新たに加盟しました。これにより、職・住・学・近・接といった強みを活かし、彦根市・米原市・長浜市の3市を中核地域とする形で、プラットフォームの活動を発展的に拡大することができました。

本学は幹事校として、協議会加盟の11機関とともに、SDGsを共通基盤に据え、それぞれの専門性を活かしながら協働してきました。その成果として、地域に有能な人材を養成・輩出し、豊かに働き生活できる魅力と活気ある地域社会の創出に貢献しています。これまで計画した各事業を着実に実行してきたことから取り組みの効果が評価され、2024年度も引き続き「私立大学等改革総合支援事業（タイプ3・プラットフォーム型）」に採択されました。

2024年度は中長期計画の完成年度にあたり、今後は幹事校として、2025年度以降の本プラットフォームの在り方について検討を進めてまいります。

【情報発信】

●地域連携・産官学連携推進室の活動を学内外へ情報発信

本学教職員や学口が取り組む地域連携・社会貢献の活動について情報を集約し、本学ホームページや彦根口浜地域連携協議会ホームページ、学園通信「めいこう」のほか、地元メディアでも情報を広く発信しました。